

広報に掲載した写真をさしあげます。 申込先 秘書企画課広報広聴グループ (☎ 38-5802)



## 将来への夢膨らむ体験

10月23日(日)、おしごと体験 in 岩倉が総合体育文化センター2階アリーナで開催されました。

市民の夢 協(かな)えるプロジェクトで岩倉市商工会青年部が企画して採用されたこの事業。子どもたちは各ブースで実際にその仕事をしている人が

ら指導を受け、カフェ店員や金属加工、木の剪定などのおしごとを体験しました。初めての体験ばかりでしたが、いきいきと楽しむ様子がありました。

さまざまなおしごと体験を通じて、将来への夢が膨らむ一日でした。



## 芸術の秋彩る文化祭・音楽祭

岩倉の秋を豊かに彩る市民文化祭が11月3日(木・祝)から6日(日)の4日間、総合体育文化センターで開催されました。

ここ2年は新型コロナウイルスの影響で日程を短縮していましたが、久しぶりに4日間通しでの開催となり、会場内に展示された写真、絵画、書、生



花、盆栽など数々の作品を楽しむ人たちで賑わいました。

また、市民音楽祭が6日(日)に3年ぶりに開催されました。日頃の活動の成果を存分に発揮し、ときに楽しく、ときに美しい音色に耳を傾け、曲が終わると惜しめない拍手がわき起こりました。

市ホームページ内イベントアルバムでもイベントや行事の様子を紹介しています。





## きらきらっと笑顔溢れた2日間

11月12日(土)、13日(日)に総合体育文化センターでいわくら市民ふれ愛まつり2022が催されました。

3年振りとなった今回は、新しく産業コーナーが設けられ、身近な企業の製品を知る機会にもなりま

した。訪れた人は会場内のたくさんのブースを楽しそうに回っていました。

子どもたちに大人気のミニSLも2万人目の乗客が誕生し、記録にも記憶にも残る2日間となりました。



## 稲づくり農業体験の集大成！ みんなで稲刈り

11月5日(土)快晴の秋空の下、岩倉市稲づくり農業体験が行われました。

今回は、6月に自らが田植えをし、育てた稲の収穫ということもあり、みんな張り切っていました。

参加者による手刈りとバインダーやコンバインなどの農業機械を使った稲刈りを同時に行い、収穫作業の変遷を体験しながら学びました。また、収穫作業が終わった後は、乾燥・粃摺りを行うJA愛知北岩倉ライスセンターの施設見学も行いました。



## みんな楽しくモルック！

フィンランドの伝統的なゲームを元に考え出された、老若男女が楽しめるアウトドアスポーツ「モルック」。10月29日(土)、爽やかな秋晴れの下、児童館母親クラブのみなさんと子どもたちがこのモルックで楽しく交流し、狙いを定めて木製の棒(モルック)を点数の書かれたスキットルと呼ばれる棒めがけて交互に投げ合いました。慣れないルールに戸惑う子が多いかと思いきや、あっという間にみんなルールを覚え大盛り上がり。世代を越えて楽しめるモルックにみなさんもぜひチャレンジしてみては！?